

地方公共団体、農業・林業団体など、鳥獣対策でお困りのみなさま

# 野生鳥獣対策の専門家派遣を支援します!

環境省「鳥獣プロデータバンク活用促進事業」のご案内

環境省では、鳥獣保護管理に関する専門的な知識や経験を有する**専門家**を「鳥獣プロデータバンク」に登録し、地方公共団体等に紹介する取組を実施しています。「鳥獣プロデータバンク活用促進事業」では、地方公共団体等の皆様が、専門家の方々を研修や技術指導等の活動へお招きするための**謝金や旅費相当額を支援します**。

※ 利用方法や留意点は裏面をご参照ください。

## 鳥獣プロデータバンクの専門家ができること

鳥獣プロデータバンクには、野生鳥獣の保護管理を専門とする大学、民間企業、地方自治体の職員等が役割に応じた3つの区分で登録されており、鳥獣対策の様々な指導・助言を行います。

分野	鳥獣保護管理 プランナー	鳥獣保護管理 捕獲コーディネーター	鳥獣保護管理 調査コーディネーター
主な役割	行政機関の計画策定の 助言	捕獲・被害防止対策の 指導	モニタリング調査等の 実施・指導

裏面において登録されている専門家の活動を一部紹介!

## こんな悩みの解決に役立ちます

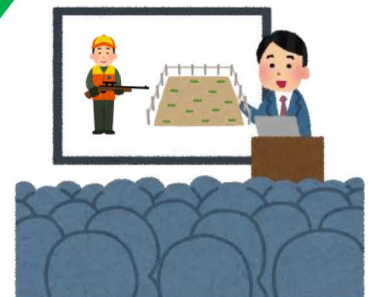
例えば...

- ・イノシシの農作物被害防止のためのアドバイスを  
もらいたいが、**誰に講師を頼めばよいかわからない。**
- ・行政担当者向けの鳥獣保護管理研修を開きたいが  
**ニホンジカの管理に詳しい専門家が見つからない。**



プロデータ  
バンク事務局へ  
相談し、  
専門家を招聘

**地域の課題・鳥獣種等に応じた専門家**による現地指導・研修を実現



鳥獣保護管理に係る人材登録事業運営事務局 (一般財団法人自然環境研究センター内)

〒130-8606 東京都墨田区江東橋3-3-7

問い合わせ

TEL **03(6659)6339** MAIL **chojujinzai@jwrc.or.jp**

<https://www.env.go.jp/nature/choju/effort/effort1/effort1.html>



地域住民に  
向けて

## 登録者の活動紹介

ハンターに  
向けて

### ● 調査コーディネーターのDさん

#### 市民に向けた イノシシ被害対策講演会



有害鳥獣捕獲班員としての活動を通じて感じたことを踏まえ、被害対策の知識向上、被害軽減につながるような講演を行った。

### ● プランナーのAさん

#### 地域住民が主体となって 取り組んだツキノワグマ対策



出没対策としてカキの木の伐採を行い効果を県に報告した結果、新たに県の予算化が進み、他地区への取組波及に繋がった。

### ● 捕獲コーディネーターのUさん

#### イノシシの分布拡大最前線地域における捕獲技術指導



簡易電気殺処分器の作成実習、捕獲技術研修を行い、捕獲の担い手の技術の向上や組織の育成を行った。

### ● 調査コーディネーターのNさん

#### 目撃・被害情報と痕跡調査を 組み合わせ、効率的な捕獲を実施



住民からのイノシシ通報と詳細な痕跡調査を組み合わせた結果から、わなの種類や捕獲場所を選定し、高い捕獲成功率を実現。

**利用方法** 利用者(地方公共団体、農業・林業団体等)の利用手順

**STEP1** 「鳥獣プロデータバンク」で登録されている**専門家**を検索  
又は 事務局に電話・メールで相談

**STEP2** 『利用申請書』を事務局に提出

**STEP3** 事務局からの連絡を受け、**専門家**へ依頼

**STEP4** **専門家**と活動内容(研修、技術指導等)を調整し、活動を実施

**STEP5** 『活動報告書』を事務局に提出

※ 事務局で活動報告書の提出を確認後、事務局から登録されている**専門家**へ謝金と旅費相当額を支払います。

※ 謝金は7,000円/時間(上限4時間分)、旅費相当額は上限27,140円を支援します。

※ 令和5年度登録者活用促進事業を活用した支払人数については、のべ10名を上限とします(先着順)。

※ 詳細はWebサイトの手引き及びQ&Aをご確認ください。

手引き・Q&A・申請書は「鳥獣プロデータバンク」webサイトで入手できます。 ➡



HPにおいてその他登録されている**専門家**の『活動レポート』も掲載中！